

第8号発刊に際して

一昨年よりニュースレターの配信を開始し、その後メディアのみなさまに大変ご好評いただきましたので、このたび第8号を発刊する運びとなりました。

まず P2 では本年から取り組んでいる大阪での分譲地開発事業について紹介します。関西での販売エリア拡大を目指し、9月から大阪・枚方市にて事業を展開しています。進出の背景や、これからの目標、展望について解説します。

P3 では5月から6月にかけて行ったCSR活動についてのご報告です。5月は京都のプロバスケットボールチーム・ハンナリーズのスクールキャラバン(京都の小中学校を訪問し、プロバスケットボール選手が指導する取り組み)に協賛しました。6月は弊社の住宅を購入して頂いた方を対象とした「田植え体験」や、女子プロ野球チーム・京都フローラと共に「子ども野球教室」を開催しました。P4 では新規分譲地情報、P5 では注目のグランピング住宅第3弾について解説します。今回は従来の屋上を利用したグランピング住宅ではなく、2階のリビングから続くテラスをグランピングスペースとして利用できる住宅です。一昨年から取り組んでいるカンボジアからの実習生の受け入れ事業について、P6 でご紹介します。6名の実習生に加え、10月からは新たに4名の実習生受け入れを開始しました。開発発展途上地域に対して、日本で培われた技能、技術または知識の移転を図り、経済発展に貢献します。

P7~8 ではエルハウジングの沿革や事業内容についてご紹介します。

目次

1. 目次	1P
2. エルハウジングニュース①／大阪・枚方市で分譲地開発事業を展開	2P
3. エルハウジングニュース②／CSR 活動報告	3P
4. エルハウジングニュース③／(1)新規分譲地情報 (2)グランピング住宅 第3弾が完成!	4P~5P
5. エルハウジングニュース④／カンボジア実習生 10月より新たに4名を受け入れ開始!	6P
6. 企業概要	7P
7. 企業実績	8P

『本資料に関するお問合せ』

株式会社エルハウジング 〒615-0073 京都市右京区山ノ内荒木町7番地58
TEL 075-882-5900(代) Fax 075-881-9111 HP <http://l-housing.co.jp/>
広報担当者：佐々木 携帯：090-4496-5673 / E-mail：sasaki@sagano-g.jp



エルハウジングは京都から大阪に進出し、大阪府枚方市で分譲地開発事業を展開します。京都で培った信頼、経験や技術を基に、関西での販売エリアの拡大を図ります。

<POINT>

- 9/23(土)から大阪府枚方市での分譲地開発事業を展開しています。
- 全 48 区画の大型分譲地「ジ・エアガーデン楠葉リンク」を販売します。

分譲地 概要

名称:ジ・エアガーデン楠葉リンク
 タイプ:新築一戸建 分譲地
 所在地:大阪府枚方市樟葉中之芝二丁目 35-1 他
 完成予定:2018年3月末より順次
 総戸数:48区画(開発区域8区画)
 価格:1,806万円~2,215万円(土地のみ)
 土地面積:122.4㎡~176.19㎡(37.02坪~53.29坪) 予定
 間取り:3LDK~4LDK+天井収納庫・プラスワンリビング
 構造・工法:新築木造スレート葺2階建て



<大阪進出の背景>

今回大阪に進出した背景として、京都での基盤を十分に固めることができたことが挙げられます。当社が1989年に創立して以来、約28年間に手がけた新築戸数は8,400戸を超え、今では京都の住宅建築ナンバー1(※1)までになりました。亀岡市に創造した開発総面積約15.5ha(甲子園球場の約2個分)になる「セントフローレンスタウン亀岡篠町夕日ヶ丘(総戸数581戸)」や、京都市山科区の「四季彩未来区GARDENS(総戸数146戸)」などの大規模開発を行ってきた経験を活かし、大阪でも大型分譲地の開発に参画します。



<当社の目指す目標・戦略>

街づくり事業部(新規分譲地の開発および販売)、地域ソリューション事業部(賃貸管理・リフォーム・アフターサービス)、福祉サービス事業部(サービス付き高齢者住宅の運営)を3本柱に、一気通貫型の自社の強みを活かせるエリアを選定し、2019年には600戸の供給を目指します。現在は大阪・枚方市の他に滋賀県大津市雄琴でも分譲地を展開し、グランピング住宅など工夫を凝らしたモデルハウスを積極的に建築しています。



(※1) 住宅産業研究所調べ「2015年度京都府着工棟数ビルダーランキング第1位」

エルハウジングは、「品質向上」「お客様、社員、協力会満足度向上」「地域社会・環境貢献」のために何が出来るかを常に忘れることなく、長期・省エネ、制震住宅の安定供給体制確立や月 1 回の地域環境整備活動、オーナーズクラブ設立等の様々な取り組みを継続的に行っています。これらの活動に加え、地域社会・環境貢献、子供たちへの活動支援等、更なる具体的な取り組みを進めています。

<POINT>

- 京都ハンナリーズ(プロバスケットボールチーム)のバスケット教室に協賛しました。
- 農業体験の第 1 弾として、田植え体験教室を開催しました。
- 京都フローラ(女子プロ野球チーム)の子供野球教室に協賛しました。

<京都ハンナリーズのバスケット教室に協賛！>

2017 年 5 月 長岡第四中学校小学校で開催！！

京都ハンナリーズのプロバスケットボール選手が子供達にバスケットを教える活動(ハンナリーズスクールキャラバン)を長岡第四中学校(京都府長岡京市)で開催し、内海選手が男子バスケットボール部の部員 28 名に「シュート」をテーマにバスケットボールの指導を行いました。子供たちが練習後も熱心に選手に質問する姿が印象的でした。



<農業体験 第 1 弾 田植えを開催！>

2017 年 6 月 京都府久世郡久御山町にて開催！！

6 月 17 日(土)、久御山の村田農園(京都府久御山郡久御山町北側顔馬嶋 9-1)にて農業体験第一弾「田植え」を行いました。最近ではインドアがメインとなり、子供たちが外遊びをすることも少なくなりました。泥遊びなどをする機会も減ってきているなかで、子供たちに土の温かさを知ってほしいという思いが発端となっています。



<京都フローラの子供も野球教室に協賛！>

2017 年 6 月 京都市立仁和小学校にて開催！！

6 月 4 日(日)、京都市立仁和小学校(京都市上京区)で子供も野球教室を開催しました。バッティングには、テーパーバッティングスタンドがセッティングされ、打ったボールを守備の子供たちが全員で走って追いかけてました。子供たちにスポーツを通して体を動かすことの楽しさ、土の上でボールを扱うことの面白さを体験してもらえる機会を提供します。





エルハウジングの強みの一つは土地の仕入れ力と開発力です。常に 50 以上の土地を手がけ、モデルハウスも 6 ~8 現場、各行政区に用意することで、顧客に幅広い選択肢を提供することができます。

<POINT>

- 2017 年 1 月より販売を始めた分譲地が合計 32 ヶ所！ 合計 271 区画を分譲！！
- グループ創業 40 年間で培った土地の仕入れ力が、良質な分譲用地の安定供給を可能に。

▼2017 年 販売開始 分譲地一覧▼

販売日	住所	分譲地名	戸数	販売日	住所	分譲地名	戸数
1/8	京都市北区	紫野十二坊町	3 戸	6/25	京都市右京区	梅津西浦町	15 戸
1/14	京都市南区	久世築山町 4 期	19 戸	6/30	京都府向日市	物集女町南条 4 期	2 戸
1/28	京都市右京区	嵯峨苺分町	2 戸	7/29	京都府向日市	寺戸町中村垣内	10 戸
2/4	京都市右京区	太秦安井辰巳町 2 期	1 戸	8/6	京都府長岡京市	長岡三丁目 2 期	1 戸
2/18	京都市南区	久世大藪町 7 期	1 戸	8/29	京都市伏見区	大亀谷八島町 4 期	1 戸
2/18	京都市西京区	榎原山ノ上町 4 期	3 戸	9/2	京都市左京区	一乗寺庵野町	3 戸
2/18	京都府亀岡市	篠町王子下上牧	8 戸	9/2	京都市右京区	花園大藪町 2 期	5 戸
2/25	京都市右京区	太秦堀ヶ内町 3 期	2 戸	9/2	京都府乙訓郡	円明寺茶屋前	41 戸
3/4	京都市右京区	鳴滝藤ノ木町 2 期	8 戸	9/23	大阪府枚方市	The Air Garden KUZUHA	38 戸
3/26	京都府長岡京市	奥海印寺東条	23 戸	9/23	京都市西京区	大枝中山町 4 期	5 戸
4/8	京都市北区	大宮一ノ井町 2 期	2 戸	9/25	滋賀県大津市	木の岡町	2 戸
4/22	京都市北区	衣笠赤阪町 6 期	6 戸	9/30	京都府乙訓郡	円明寺西法寺 2 期	5 戸
5/13	京都市左京区	静市市原町 7 期	2 戸	9/30	京都府長岡京市	奥海印寺大見坊	23 戸
5/19	京都市北区	西賀茂上庄田町 4 期	8 戸	10/27	京都市右京区	太秦開日町 8 期	1 戸
5/27	京都市右京区	嵯峨広沢池下町 5 期	20 戸	10/29	京都市右京区	西京極西衣手町	2 戸
6/17	京都市右京区	嵯峨野東田町 5 期	8 戸	合計			271 戸
6/18	京都市右京区	嵯峨天竜寺広道町	1 戸				

エルハウジングは京都に根ざした数々の住宅づくり・街づくりを通して生まれ住宅を供給してきました。多くのお客様に評価、支持していただいた結果、11 年連続「京都府着工棟数ビルダーランキング第 1 位」に輝いています(※2)。グループ創業 40 年間で培った土地の仕入れ力や地元での信用が、良質な分譲用地の安定供給を可能にしています。



(※2) 住宅産業研究所調べ「2015 年度京都府着工棟数ビルダーランキング第 1 位」



エルハウジングはトレンドを捉えた事業戦略として、グランピング住宅を積極的に展開しています。今回は滋賀県大津市雄琴の分譲地において、滋賀県初となる2階リビングを利用したグランピング住宅を建設し、今夏にモデルハウスをオープンしました。

<POINT>

- 滋賀県初！(※3)2階リビングを利用したグランピング住宅が完成しました！
- 従来の屋上庭園をグランピングに利用する形式とは異なり、2階から続くリビングテラスでグランピングを楽しむ住宅です。

グランピング住宅の特徴

①リビングから琵琶湖が眺める好立地です。

モデルハウスは分譲地内の琵琶湖側に建設されており、リビングテラスからは琵琶湖が一望できます。心地よい風が吹き抜ける爽やかな空間で過ごすひと時は、日々の生活に豊かな時間をもたらしめます。



②2階にLDKとグランピングスペースを配置しています。

従来のグランピング住宅は、屋上を利用してグランピングを楽しむスタイルでしたが、今回建設する「琵琶湖を望むプラスワンリビングのある家」は、グランピングスペースを2階に配置しています。リビングから1歩外に踏み出すだけで、非日常の空間を楽しむことができます。さらに屋上庭園に比べてキッチンがより近くなるので、バーベキュー等もさらに手軽になり、グランピングをより身近な存在として楽しむことができます。



③リビングテラスで、より気軽にアウトドアを楽しむことができます。

グランピングテラスは友人や近所の方との交流の場にも最適です。弊社では分譲地の開発において、建物そのものだけでなく、住人のコミュニティ形成にも配慮しています。物件価格を均等にするすることで、家族構成や境遇の近い方同士が入居され、自然と良好なコミュニティが構築できるような工夫をしています。

<グランピングとは？>

Glamorous(グラマラス)な Camping(キャンピング)を略した造語で、従来とは異なるよりラグジュアリーで快適なキャンプを指します。屋外の自然を感じながら、屋内の快適性も兼ね備えた新しいキャンプスタイルです。海外や東京首都圏を中心に話題となっており、グランピングが楽しめるホテルや宿泊施設も次々に誕生しています。弊社ではそのトレンドをいち早く取り入れ、自宅で気軽に贅沢なグランピングを楽しむことができる住宅を建設しました。「モノの所有」から「コト(体験)」へラグジュアリー(贅沢感)に対する消費意識が変化する中、人と人との「豊かな繋がり」や、「時間」の使い方に価値を感じる世代のニーズに則したライフスタイルを提供します。

(※3) 屋上活用にあたっては、株式会社 innovation と連携。一般消費者向けとした2階を活用したグランピング住宅のモデルハウス販売は滋賀県初となります。



エルハウジングでは2016年5月より6名の海外実習生をカンボジアから受け入れ、大工見習いとして共に働いてもらっています。今回新たに4名の実習生を10月から受け入れることを決定しました。

<POINT>

- 2016年から開始している海外実習生を大工見習いとして受け入れる制度です。
- 今回新たに10月から4名の実習生が来日し、計10名の実習生が在籍しています。

<海外実習生受け入れの背景>

理由①諸外国の雇用創出および技術移転による経済発展への貢献

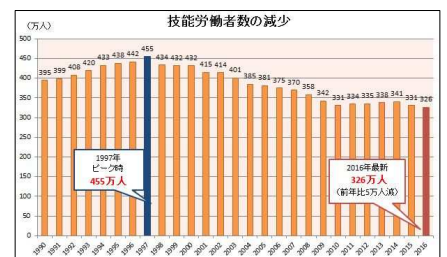
地震大国、人口密度が高い等の要因から高い評価を得ている日本の技術を習得してもらい、技術移転によるカンボジアの経済発展に貢献します。

理由②建設業に対する需要増に対応

2011年の東日本大震災や2016年の熊本地震の復興支援、そして2020年に開催が決定した東京オリンピックに向けてのインフラ整備など、建設業に対する需要が高まっています。

理由③職人の高齢化問題・後継者不足に対応

総務省の「労働力調査」によると、技能労働者数は1997年の455万人をピークとして2016年には326万人まで減少しており、2年連続で前年を下回っています(※4)。職人の高齢化や後継者不足に伴う人材不足が深刻になりつつある中で、実習生の受け入れにより人手を確保することができます。



▲図1 技能労働者数の減少 (※4)

<海外実習生受け入れ制度導入の効果>

効果①企業・従業員の活性化および国際化

実習生たちが実務に積極的に取り組む姿勢は、他の社員に対しても仕事に対する好ましい変化をもたらし、よりよい職場環境を育みます。また従業員が実習生との交流を経験することにより、社内の国際化が進むほか、国際的企業としてのイメージの向上に繋がります。

効果②作業の効率化

実習生の効率的な配置等を考えることによって、全体の作業工程やマニュアルの見直しに繋がります。企業として長期的な作業効率改善が見込まれます。



(※4) 国土交通省 HP より「建設産業の現状」 <<http://www.mlit.go.jp/common/001174197.pdf>>, 2017年11月10日アクセス



会社概要

称 号	株式会社エルハウジング
本社所在地	〒615-0073 京都府京都市右京区山ノ内荒木町 7-58 TEL:075-882-5900 / FAX:075-881-9111
代表取締役社長	村井 孝彦
設 立	1989年10月
資 本 金	6,000万円
関 連 会 社	株式会社嵯峨野不動産、株式会社カーサブランニング
従 業 員 数	176名(グループ会社含む)
事 業 内 容	住宅分譲、不動産、注文住宅、マンション、リフォーム、賃貸

2017年11月10日現在

■エルハウジング グループ会社紹介

●株式会社エルハウジング

(販売部門、広報部門)お客様のご要望を細やかに汲み取り、的確なサポートやアドバイスを提供します。積極的なマーケティング活動を通して、新たな商品・サービスの開発にも取り組んでいます。(賃貸部門)入居者とオーナーとの間を結びます。安心・確実な賃貸経営をサポートする管理・運営の一括代行も実施しています。(施工部門)最先端の技術革新に取り組むとともに、厳格な検査体制を導入することで、高品質な住まいの実現に努めています。

●株式会社嵯峨野不動産

グループの開発部門。綿密な調査で分譲地を厳選し、周辺環境や土地形状に応じた開発プランを立案。住む方の最適なライフスタイルを想定し、高品質な家づくりとまちづくりを行います。

●株式会社カーサブランニング

新築一戸建てを中心とする不動産・建築会社です。サガノビルドを2010年に社名変更しました。

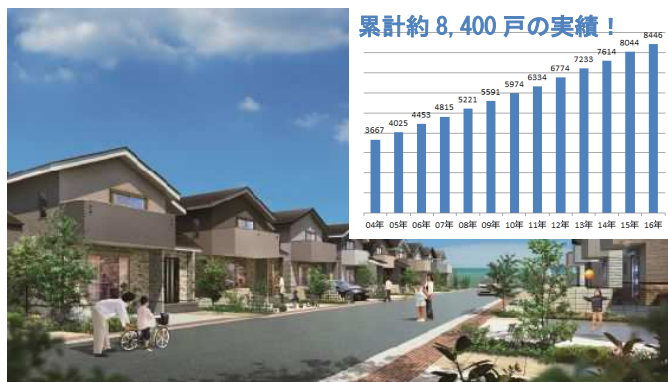
■沿革

- 1977年 5月 株式会社サガノビルド設立
- 1979年 4月 京都府京都市左京区岡崎徳成町にて株式会社嵯峨野不動産設立
- 1981年11月 京都市右京区太秦朱雀町に本社を移転
- 1985年12月 京都市右京区山ノ内荒木町に本社を移転
- 1989年 2月 株式会社サガノホーム設立
- 1989年10月 株式会社エルハウジング設立
- 2001年12月 ISO9001認証取得
- 2003年 6月 バウ株式会社設立
- 2003年10月 ISO9001 2000年版取得
- 2005年 4月 株式会社エルハウジング 長岡店出店
- 2007年 5月 株式会社エルハウジング 亀岡店出店
- 2011年12月 株式会社バウ 西大路駅前店出店
- 2012年 5月 株式会社エルハウジング 梅津店出店
- 2013年 6月 バウ株式会社を株式会社エルハウジングに合併
- 2014年 4月 株式会社エルハウジング 長岡店業務を本社に移行
- 2015年 7月 サービス付き高齢者住宅「さかの福寿苑」開業
- 2015年12月 株式会社エルハウジング 西大路駅前店業務を西院店に移行
- 2016年 1月 株式会社エルハウジング 西院店出店
- 2016年 8月 株式会社サガノホームを株式会社エルハウジングに合併
- 2017年 8月 株式会社エルハウジング 梅津店業務を四条天神川店に移行



■28年間で建築戸数8,400戸以上

1979(昭和 54 年)のグループ創業以来、建築基準の厳しい古都・京都で、戸建て住宅を中心に建築しています。エルハウジングが1989(平成元)年に創立されて以来、約28年間で新築戸数は8,400戸を数え、京都の住宅建築ナンバー1となっています。



■お客様の満足度78.70%

エルハウジングが誇りを持っているのが弊社を利用されたお客様の満足度の高さです。

入居後4ヶ月のお客様にアンケート調査を実施していますが、2016年5月～2017年4月の調査では、実に**78.70%**のお客様に「満足」とお答えいただきました。この顧客満足度の高さは、最初のご相談からアフターサービスまで、お客様と入念なコミュニケーションを取ってきた弊社だからその結果と自負しております。

顧客満足度アンケート調査



※2016年5月～2017年4月 自社調べ(アンケート実施入居後4ヶ月)

■数百戸単位で“街”そのものを創造

そんなエルハウジングが近年、新たに取り組んでいるのが、一戸の住宅だけでなく、街そのものを作ってしまうという壮大な計画(まちづくり)です。亀岡市で581戸、京都市山科区で146戸など、大型住宅地を次々に手がけています。エルハウジンググループ発、新たな街の誕生にご注目下さい。

■安心のグループ一貫体制で、家を建ててからの「お付き合い」

土地仕入から住宅の建築・販売・アフターサービスまで、グループで全部行うのがエルハウジングの家づくりです。その一番の強みは企画・設計・営業・工務の各担当者が直接コミュニケーションをとることができるので、お客様の声を商品開発にいち早く活かし、きちんとしたフォローができることです。部署の異なる担当者達がひとつとなって家づくりに取り組むことで、お客様のご要望によりスムーズに応えることができます。またエルハウジングで住宅をご購入いただいたお客様へのサポートとコミュニケーションを目的とした会員制クラブ「エルオーナーズクラブ」も開設し、住宅にご入居いただいた後も、安心してお住まいいただけるよう細やかな点検・メンテナンス等のアフターサービスを実施しております。エルハウジングでは「住宅をご購入いただいてからのお付き合いこそ大切にしたい」と考えています

